

備前市事務事業評価表

事務事業名	国際理解推進事業		コード	03-01-02-09
			担当課・係	学校教育課
			担当者	小郷康弘
事業実施期間	平成3年～		電話	64-1840
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	地域文化と人が輝くまちづくり		
	中項目(基本施策)	未来を支える人材を育むまちづくり		
	小項目(施策)	小・中学校		

事業について	
目的 (何のために)	社会の国際化の進展に伴い、児童生徒に国際感覚及び外国人とコミュニケーションできる英語力を育成する。
対象 (誰・何を対象に)	市内小・中学校の全児童生徒
内容	ALT(外国語指導助手)を小学校・中学校に配置する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など(単位)	18年度 回数など(単位)	回数など(単位)
配置人数(小学校)	1人	1人	
配置人数(中学校)	3人	3人	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費 人件費	18,786 830	経費補助金等 受益者負担		直接事業費 人件費	19,505 1,515	経費補助金等 受益者負担		直接事業費 人件費	0	経費補助金等 受益者負担	
	合計	19,616	一般財源等	19,616	合計	21,020	一般財源等	21,020	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.10人	0.15人	
結果指標名	ALT配置人数(小学校)	ALT配置人数(小学校)	
結果指標量	1	1	
単位	人	人	
対前年比		100.00%	0.00%
活動にかかるコスト	4,998円	4,998円	
単位当たりコスト	3,925円	4,206円	
結果指標名	ALT配置人数(中学校)	ALT配置人数(中学校)	
結果指標量	3	3	
単位	人	人	
対前年比		100.00%	0.00%
活動にかかるコスト	13,788円	14,507円	
単位当たりコスト	474円	483円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	小・中学生に、英語を母語とする外国人から英語を学ぶ機会を与えることにより、国際感覚や英語力を養う。		
成果指標名	ALTの学校配置率(%)	式又は説明	配置人数 ÷ (中学校数 + 小学校数) × 100
	17年度	18年度	
成果指標量	20%	20%	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	30%	到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えているが、目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等	妥当性評価 < A-E > B 課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	小学校における英語活動については、国において小学校5年生以上に週1時間程度必修化するという動きがあることから、ALTを増員し、環境整備が必要である。 また、現在、備前市とクレーアードギルバートバレー町との交流事業をALTが担当しているが、別途国際交流員(CIR)の雇用も今後視野に入れる必要がある。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価 < A-E > C 課題認識
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	現在、JETプログラム雇用ALTと民間との委託契約によるALTを併用している。一般論として、民間雇用のALTの方が即戦力に成り得ると考えられる。 また、担当者が事務のみならず、ALTの日常生活へ対応も行う等、人件費がかさむことから、事務の効率化の観点から民間契約への移行を視野に入れる必要がある。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価 < A-E > B 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	英語教育の国の動向を踏まえて、配置率を上げることでより環境づくりを行うことが急務である。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	JET2名、民間2名の体制で本年度も実施している。さらに、本年度、国の事業を活用し、小学校1校にALTを新たに任用し、指導とともにカリキュラム開発等を行っている。

目標値	結果指標量	ALT配置人数(小学校)	結果指標量	ALT配置人数(小学校)
	成果指標量	ALTの学校配置率(%)		

総合評価	
学校において、児童生徒に国際感覚及び英語力を身につけるための指導とともに、地域住民を対象とした英会話教室等、地域の国際化推進にも貢献しており、必要な事業と考える。	評価区分 < A-E > B

平成20年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	JETから民間委託への検討	平成20年度中	人件費の削減